

# 鉄がつかないだ「出雲」への道 牛市で栄えた宿場町「比和」



舟運で賑わった比和川と比和街道が奥出雲にのびる比和の街並

すいげんれいき ひわゆめかいどう

## 水源靈域・比和ゆめ街道

令和4年度認定 / 広島県庄原市

### 陰陽の歴史・文化が育まれた自然豊かな山間の地へ

比和は陰陽の境界地に位置し、出雲との往来として発達してきました。「出雲国風土記」には「備後国恵宗郡堺遊記山(現・烏帽子山)」が記されており、また雲州との境にそびえる比婆山には伊邪那美命を祀る御陵があり、古事記に所縁ある地です。その当時、比婆山から福田頭の峠を経て三河内への古道があったようです。三河内の古地名「神戸」は、韓鍛冶部に由来しているこ

とから、千年以上前から鉄業が始まったとされています。

寛永10年(1633)広島藩が定めた道路の制度によって出雲路の駅所が比和に設けられ、比和は西城往来、宮内往来への分岐点として賑わいました。

幕末から明治にかけて武器用の鉄の需要増大で、広島・島根の鉄生産地は生産に追われ、あわせて人も財も中山間地に集ま

吾妻山の山頂から比婆山を望む



## 伊邪那岐命が比婆山御陵に向かい 「吾が妻よ」と呼び掛けた神話がある吾妻山で 和牛放牧が行われた

りました。比和の鉄は多くが横田越で運ばれました。たたら製鉄用の木炭製造のため、ブナ林などが伐採された吾妻山などは牛の放牧地に、鉄穴流しで砂鉄を採った跡地は流し込み田に生まれ変わっています。

牛の取引は博労が農家の軒先で行なっていましたが、その後比和・森脇・三河内で牛市が開かれ、明治43年(1910)統合し、比和の牛市が始まります。半夏市や節季市が開かれる比和下町の市場近くの道路沿いには博労宿や露天商が並び賑わいました。比和は和牛改良のさきがけ「岩倉牛」を

源流とする吾妻蔓などの優秀な牛を生み出したことで知られていますが、牛も家族の一員として暮らした人々の愛情は、伯耆国大山社の牛馬の守護札をいただく大仙社詣でや牛供養を行う心と重なります。

流し込み田はヒゴタイなどの盆花が咲く棚田となり、放牧牛が過ごした吾妻山の草原にはダイセンキスミレなどの高山植物が咲き誇っています。現在、賑わいの場・牛市場に代わり、比和自然科学博物館が知的探求の場として発信しています。

### 備北と山陰との往来が築いた文化や産品が地域の賑わいに



比和自治振興区長・比和町郷土芸能振興会長の若林隆志さん

広島県無形民俗文化財「比和牛供養田植」は大山信仰圏内で行われる信仰と音楽と労働の三要素を含む儀式田植です。起源は700年前ともいわれ、伯耆大山の社人が太鼓打ちの技法を伝えたとされています。この背景には、長年比和の暮らしを培ってきた稲作・牛・鉄があります。私たちが牛供養田植を受け継いでいくことは、鉄穴流しがつくりだした景観や米、和牛といった比和の地域資源を発信することでもあると考えています。

たかの約17km

たたら歴史街道・吉田町と鉄師田部家P69



吾妻山山頂から奥出雲方面を望む



グリーンポート吾妻路がある木屋原は、その昔、鉄穴流しの砂が堆積する場所であった。

街道東城路P109

- ① 吾妻山
- ② グリーンポート吾妻路
- ③ 三河内の棚田
- ④ ぼにばなの咲く丘
- ⑤ 福田頭
- ⑥ 比和自然科学博物館
- ⑦ 比和温泉施設あけぼの荘
- ⑧ 自然とやすらぎの里宿泊研修施設かさべるで



三つ子山から眺める三河内の棚田。鉄穴流しによって生まれた棚田は、人によって造られた景観である。令和4年、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定。



三河内ではヒゴタイを、昔から「盆花(ぼにばな)」としてオミナエシやワレモコウなどと一緒にお墓へ手向けた。



昔は、たたら製鉄用の炭材林の山「鉄山(てつざん)」とされ、樹木を伐採した後、和牛放牧が行われていた滝の山。



交通 ● 比和自然科学博物館まで  
松江自動車道高野 IC から20分  
中国自動車道庄原 IC から30分  
路線バス: 「比和バイパス」下車  
お問い合わせ ●  
比和自治振興区  
☎0824-85-2600

## ぶらり歩いてみよう

① 国定公園吾妻山



春から夏、秋と希少植物が多く見られる吾妻山では、草花ウォッチングが開催される。

⑦ 庄原市比和温泉施設あけぼの荘



⑧ 庄原市自然とやすらぎの里宿泊研修施設 かさべるで



⑥ 比和山八幡神社の例祭



⑥ 庄原市立比和自然科学博物館



庄原市立比和自然科学博物館は広島県唯一の自然史系博物館。中国山地の自然をテーマに、フナ林とたたら製鉄、和牛改良のさきがけ「岩倉牛」の歴史、日本では研究例の少ないモグラコレクション、クジラ類の化石を展示。街道資源のインフォメーション機能がある。

## イベント・活動



広島県無形民俗文化財指定「比和牛飼養田植」は、比和町郷土芸能振興会が中心となって4年毎に開催される。



棚田で作られた米とともに、比和の蕎麦は山間の誇らしい特産品である。



吾妻山の山開きでは神事後、比婆斎庭神楽が奉納される。

みんなが集まる交流施設

比和自然科学博物館  
〒727-0301  
広島県庄原市比和町比和1119番地1  
電話: 0824-85-3005

オススメ周辺情報

- ① 比和自然科学博物館
- ③ 三河内の棚田
- ⑦ 比和温泉施設 あけぼの荘
- ⑧ 宿泊研修施設 かさべるで